

令和 8 年度
公立高等学校入学者選抜学力検査問題

国 語

第一問 次の問いに答えなさい。

問一 次の文の——線部①～⑥のうち、漢字の部分はその読み方をひらがなで書き、カタカナの部分は漢字に改めなさい。

- ・ 会場の客席が埋まる。^①
- ・ 記録の更新に挑む。^②
- ・ 交通規則の遵守を呼び掛ける。^③
- ・ 渡り鳥のムレが飛んでいく。^④
- ・ 限りあるシゲン^⑤を大切に使う。
- ・ 社長にシユウニン^⑥する。

問二 次の俳句で使われている表現技法として、最も適切なものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

おおや たつはる
大屋 達治

- ア 直喩 イ 反復 ウ 体言止め エ 対句

問三 次の行書で書かれた漢字について、○で囲んだ a、b の部分に表れている行書の特徴の組み合わせとして、最も適切なものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えなさい。



- | | | | |
|---|-------|---|-------|
| ア | 筆順の変化 | — | 点画の省略 |
| イ | 点画の連続 | — | 点画の省略 |
| ウ | 点画の連続 | — | 筆順の変化 |
| エ | 点画の省略 | — | 筆順の変化 |

第二問 ある中学校の広報委員会では、壁新聞を作成し、校内に掲示しています。広報委員のAさんたち四人は、先日行われた体育祭について壁新聞を作成する担当です。次は、【前回の話し合いの記録】と、Aさんが司会となって行った【話し合いの一部】です。あとの問いに答えなさい。

【前回の話し合いの記録】

○記事の案

- ・各競技の結果
- ・赤組、白組、青組それぞれの総合得点
- ・赤組の優勝
- ・体育祭実行委員の活動
- ・放送委員の活動
- ・活躍した生徒へのインタビュー

○掲載する記事の数

四つ（紙面の大きさから）

【話し合いの一部】

〈Aさん〉 【前回の話し合いの記録】を見てもらえるかな。今日は、前回の記事の案をもとに、伝えたいことの優先順位を考えて、掲載する四つの記事の内容を決めるよ。紙面で大きく扱う順に記事Iから記事IVとして、まずは記事Iから話し合おう。

〈Bさん〉 私は、赤組が優勝したことを一番伝えたいな。記事Iでは、赤組の優勝を取り上げようよ。

〈Cさん〉 そうだね。記事Iの内容は赤組の優勝がいいと思う。スペースが広いから、写真も入れられるよ。

〈Dさん〉 私も、赤組の優勝がいいと思うな。

〈Aさん〉 それでは、記事Iの内容について、詳細はあとで検討することにして、記事Iで ② ことは決定でいいね。次に、記事IIを決めよう。

〈Cさん〉 活躍した生徒へのインタビューの記事IIにしたらどうかかな。

赤組の生徒の喜びの声を載せようよ。生徒の声を大きく扱うと、見る人は興味を持つてくれると思うんだ。

〈Dさん〉 インタビューの記事IIにするのは賛成だけれど、赤組ではな

くて、白組と青組の生徒にインタビューをしようよ。ほかの組の生徒も取り上げた方が、より多くの人が壁新聞に興味を持つてくれると思うよ。

〈Bさん〉 私は、体育祭実行委員の働きに注目してほしいから、その活動を記事IIで取り上げたいな。いろいろな仕事をして体育祭を支えてくれたよ。

〈Cさん〉 私は、Dさんの話を聞いて、白組や青組にも活躍した生徒がいたから、記事IIでは白組と青組を取り上げるのがいいと思うよ。運営側の活動は、記事IIIにしてもいいかもね。

〈Bさん〉 今のCさんの話に納得したよ。確かに運営側よりも、活躍した生徒を大きく取り上げた方がいいね。記事IIでは、白組と青組の生徒へのインタビューの記事にしよう。

〈Aさん〉 ④ これで、記事Iから記事IVのうち、記事IIまでの内容が決まったね。次は、記事IIIについて話し合おうよ。まず、今出た体育祭実行委員の活動を記事IIIについて検討してみよう。

〈Dさん〉 体育祭実行委員の活動を記事IIIにするのは賛成だけれど、放送委員の活動を記事にする案も前回出ていたよね。放送委員も、進行のアナウンスなどをして体育祭を支えていたよね。その活動も伝えたいな。

〈Aさん〉 体育祭実行委員と放送委員をそれぞれ記事にすると、これで記事の数は四つになるよ。各競技の結果や、それぞれの総合得点を記事にするという案もあったけれど、どうかかな。

〈Cさん〉 ⑤ 確かに、どちらの委員の活動も伝えたいね。でも、運営側の活動の記事が二つもあるのは多くないかな。それに、競技結果や総合得点も記事にした方がいいと思うから、委員の活動を取り上げるのは記事IIIだけにしたい方がいいと思うな。

〈Bさん〉 ⑥ みんなの考えは、体育祭を支えた委員の活動を記事にしたいという点では同じだね。たとえば「縁の下力持ち」のような言葉を見出しにして、体育祭実行委員と放送委員の活動を、記事IIIでまとめて取り上げたらどうかかな。

〈Cさん〉 なるほど、それはいいアイデアだね。そうしようよ。

〈Dさん〉 うん、私も賛成。

〈Aさん〉 記事IIIの内容も決まったね。最後に、記事IVを決めよう。

問一 【話し合いの一部】の中の「られる」と——線部の意味が同じものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 知り合いから声を掛けられる。
- イ この箱は私でも持ち上げられる。
- ウ 友人の言葉にいつも助けられる。
- エ 涼しい風が心地よく感じられる。

問二 【話し合いの一部】の中の [②] にあてはまる適切な表現を考えて、十五字以内で答えなさい。

問三 【話し合いの一部】の中に、「記事Ⅱを決めよう。」とありますが、次は、 [③] の部分でAさんが取った【メモ】です。 [a] と [d] にあてはまる言葉の組み合わせとして、最も適切なものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

【メモ】

記事Ⅱ		[a]
Cさん	[c] の生徒に インタビュー	[b]
Dさん	[d] の生徒に インタビュー	
Bさん	体育祭実行委員の活動	働きに注目してほしい

- ア a 理由 | b 提案 | c 赤組 | d 白組と青組
- イ a 理由 | b 提案 | c 白組と青組 | d 赤組
- ウ a 提案 | b 理由 | c 赤組 | d 白組と青組
- エ a 提案 | b 理由 | c 白組と青組 | d 赤組

問四 【話し合いの一部】の中の「これで」で始まるAさんの発言について、ここでの司会の進め方を説明したものととして、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 話し合いの進み具合について確認し、話し合いの次の論点を明示している。
- イ それぞれの発言の内容を整理し、新たな観点から話し合うことを提案している。
- ウ 話題がそれってしまったことを指摘し、話し合いの目的を改めて説明している。
- エ これまでの発言の内容を振り返り、それぞれの考えの相違点を確認している。

問五 【話し合いの一部】の中の「確かに」で始まるCさんの発言について説明したものととして、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 他者の意見に反論したうえで、自分の発言を見直し、新たな意見を出している。
- イ 他者とは異なる意見を述べたうえで、その正当性を訴え、自分の意見に同意を求めている。
- ウ 他者の意見に共感を示したうえで、説明が不足している点を挙げ、自分の言葉で補足している。
- エ 他者の意見を受け止めたうえで、その課題を指摘し、自分の意見を述べている。

問六 次の文は、【話し合いの一部】の中の「みんなの考えは」で始まるBさんの発言について説明したものです。 [⑥] にあてはまる適切な表現を考えて、十字以内で答えなさい。

互いの考えの [⑥] ことで、みんなが納得できるようなアイディアを出している。

著作権保護のため本文等を掲載しておりません。

(長月ながつき 天音あまね「銀座ちぐさ百貨店」による)

*をつけた語句のへ注V

さつき

金型 ———— ここでは、たい焼き用の金属製の型のこと。
タネ ———— ここでは、たい焼きの生地生地の材料のこと。

問一 本文中に①とありますが、祖母が男の子の言葉から得たヒントとは、どのようなことですか。最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 新たな商品としてたい焼きを加えるといいかもしれないということ。
- イ 近所にはたい焼きを作りたい子どもが多いかもしれないということ。
- ウ たい焼きの尻尾に塩昆布を入れるといいかもしれないということ。
- エ 老舗のたい焼き屋の場所を店に掲示すべきかもしれないということ。

問二 本文中に②とありますが、祖母は、どのようなことが「楽しい」と述べたのですか。二十五字以内で説明しなさい。

問三 本文中に③とありますが、次の対話は、ここでの「私」の様子について話し合ったものです。あとの(一)、(二)の問いに答えなさい。

〈Xさん〉 をしているんだね。
〈Yさん〉 うん。祖母にじつと見つめられた「私」は、幼い頃から祖母の が好きだったことを思い出しているね。
〈Xさん〉 そうだね。今でもその気持ちは変わっていないんだね。それ

から、祖母の話の内容だけでなく、「私」は祖母の指摘を「」だと感じているよ。小さい頃から B ようだね。
〈Yさん〉 そうすると、ここでの「私」は、祖母の目と、祖母の話の両方に引き込まれて、祖母から目を逸らせなくなっているんだね。

(一) A にあてはまる言葉を、本文中から七字でそのまま抜き出して答えなさい。

(二) B にあてはまる表現として、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 祖母の働く姿を見てきた「私」は、祖母のような仕事をしたいと思
- イ 互いの真意を探り合う大人の様子を見てきた「私」は、相手の言葉を素直に受け止められず、周囲を信じられずにいた
- ウ 人に気に入られるように振る舞ってきた「私」は、自分のやりたいことを我慢して、他者に合わせて生きてきた
- エ 人の顔色を気にしてきた「私」は、相手が自分をどう思っているかを意識しすぎていて、自分に自信を持てずにいた

問四 本文中に④とありますが、このときの「私」の心情を、五十五字以内で説明しなさい。

問五 本文の表現について説明したものととして、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 祖母と野乃との会話をテンポよく重ねることで、祖母と「私」の接客の違いをきわ立たせている。
- イ 情景を色彩豊かに描写することで、登場人物の心情の移り変わりを読者が想像しやすくしている。
- ウ 「私」や祖母が過去を振り返る場面を描くことで、二人の人物像や関係性を効果的に表現している。
- エ 三人称の視点から物語を展開することで、それぞれの登場人物の心情を客観的に描き出している。

著作権保護のため本文等を掲載しておりません。

(古田^{ふるた} 徹也^{てつや}) 「言葉なんていらない? 私と世界のあいだ」による)

*をつけた語句のへ注▽

鑿——木材や石材に穴や溝を掘る工具。

相貌——ここでは、特徴や側面のこと。

いずい——北海道や東北地方の方言。「違和感がある」「しっくりこない」などの意味がある。

問一 本文中に①「とありますが、それを

知っている、どのようなことができると筆者は述べていますか。最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 強風で折れた倒木をその形のまま利用すること。
- イ 倒木から作られた作品の価値に気づくこと。
- ウ 家や学校で身につけた技術を他者に教えること。
- エ 何が作れるかという関心をもって倒木を見ること。

問二 本文中に②「と

ありますが、次の文章は、このことについて、筆者が述べていることを説明したものです。□にあてはまる言葉を、本文中から十三字でそのまま抜き出して答えなさい。

問三 本文中に③「とありますが、次の文章は、このこ

とについて、筆者が述べていることを説明したものです。あとの(一)、(二)の問いに答えなさい。

(一) □ A □ にあてはまる適切な表現を考えて、三十五字以内で答えなさい。

(二) □ B □ にあてはまる言葉を、本文中から十七字で探し、はじめの五字で答えなさい。

問四 本文中に④「とありますが、筆者がこのように述べる理由を、五十五

字以内で説明しなさい。

問五 本文の論の進め方について説明したものととして、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 主題について自分の見解を述べたあと、対立的な意見に対して反論しながら、持論を展開している。
- イ たとえを用いて主題を提示したあと、具体的な例を挙げ、他者の主張を引用しながら、説明を重ねている。
- ウ 主題について問題を提起したあと、他の地域との共通点や相違点を挙げながら、自身の見解を明らかにしている。
- エ 先人の言葉を引用して主題について仮説を立てたあと、具体的な根拠を示しながら、検証を行っている。

第五問 次の【漢詩】と、その【書き下し文】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【漢詩】

秋思 張籍

洛陽城裏見秋風

欲作家書意万重

復恐匆匆說不尽

行人臨發又開封

【書き下し文】

秋思 張籍

洛陽城裏秋風を見る

家書を作らんと欲して意万重

復た恐る匆匆説いて尽くさざるを

行人発するに臨んで又封を開く

〔「三体詩」による〕

*をつけた語句のへ注▽

洛陽城裏——唐代の東都、洛陽の町。作者は故郷を離れ洛陽にいる。

家書——ここでは、家への手紙のこと。

行人——ここでは、手紙を届けてくれる旅人のこと。

問一 この【漢詩】の形式を何というか、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 五言絶句
- イ 五言律詩
- ウ 七言絶句
- エ 七言律詩

問二 【書き下し文】を参考にして、【漢詩】中の「見秋風」に返り点を付けなさい。

問三 次の対話は、【漢詩】について話し合ったものです。あとの(一)、(二)の問いに答えなさい。

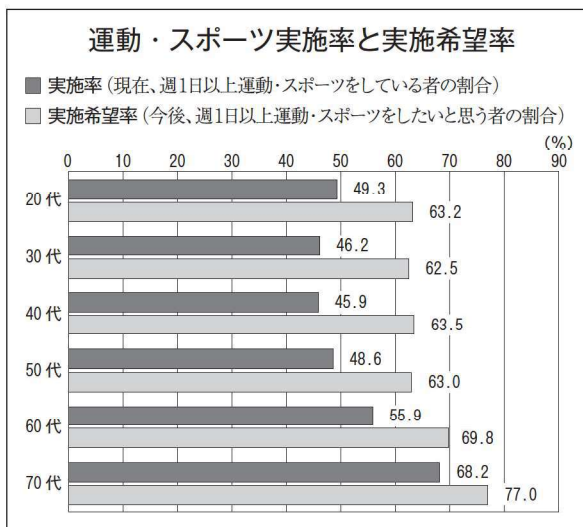
〈Xさん〉 前半の二句は、作者が、「秋風」をきつかけに「家書」を書

こうするといふ展開になっているね。
 〈Yさん〉 そうだね。A 様子が、「意万重」という表現から伝わってくるよ。「秋風」が作者の心境に影響を与えたのかな。
 〈Xさん〉 そうかもしれないね。後半の二句では、「行人」が発するときの作者の様子が描かれているよね。
 〈Yさん〉 うん。「又開封」からは、一度閉じた封を開けたことが分かるよ。作者は、B としたんだね。

- (一) A にあてはまる表現として、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 洛陽が寂れたことを嘆いている
 - イ 家族への思いが込み上げている
 - ウ 秋の風が強く吹いている
 - エ 友人からの手紙を待ち望んでいる
- (二) B にあてはまる適切な表現を考えて、二十字以内で答えなさい。

第六問

総合的な学習の時間で、運動の習慣をテーマに、下のグラフを用いてレポートを書くことになりました。あなたは、このグラフからどのようなことを読み取り、そこからどのようなことを考えますか。百六十字～二百字で書きなさい。



(スポーツ庁「令和6年度『スポーツの実施状況等に関する世論調査』より作成)